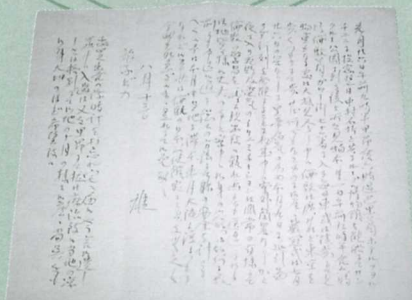


ペンネーム「雪嶺」

雪嶺の本名は「三宅雄二郎」。執筆するときに「雪嶺」というペンネームを使ったので、一般的には「三宅雪嶺」として知られている。「雪嶺」は郷土の山「白山」にちなんでつけられたものである。



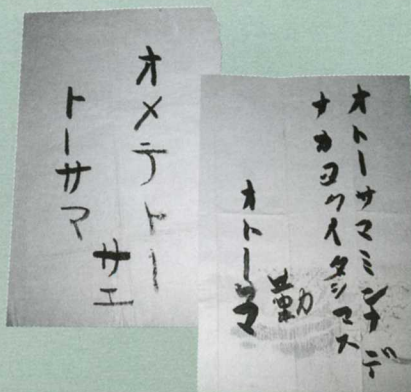
明治39年
家族とともに
雪嶺にとってもっとも幸福であった時代



雪嶺が家族に宛てた手紙



妻・花圃が雪嶺に宛てた手紙



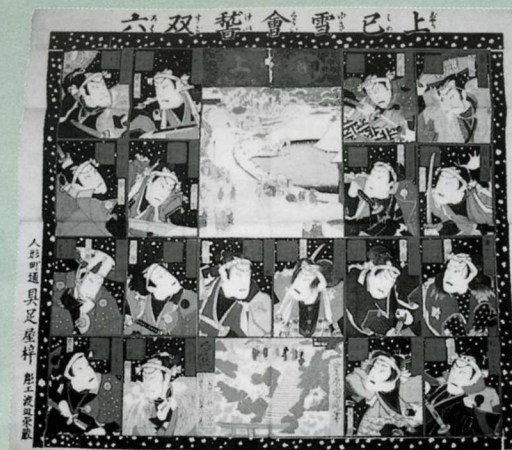
子供達が雪嶺に宛てた手紙

家族愛

明治時代のジャーナリスト・哲学者というイメージがあるかもしれない。雪嶺は当時では珍しく女性や家族を大切に作る人であった。外遊中、家族を気遣った手紙など、暖かみのある遺品を展示する。

郷土愛

ふるさと「金沢」をこよなく愛した雪嶺。東京で生活しながらも、雪吊りをしたり、「かぶらずし」を作ったり。数々のエピソードを交えながら人間としての雪嶺の魅力に迫る。



子供達と遊んだすごろく

交通案内

- ふらっとバス(菊川ルート) 観光会館前下車 徒歩1分
- 北鉄バス 本多町下車 徒歩1分

金沢市立 ふるさと偉人館

GREAT PEOPLE OF KANAZAWA MEMORIAL MUSEUM

〒920-0993 石川県金沢市下本多町6番丁18-4
TEL (076) 220-2474 FAX (076) 261-5233
<http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/bunho/ijin/>

